

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた試合運営について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、試合を行う際は、下記注意事項を遵守していただきますようお願いいたします。

安全な試合運営の為、ご理解とご協力の程宜しくをお願いいたします。

1. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある者、又は当該在住者との濃厚接触者である場合は試合に参加しないこと。
2. 各チーム代表者は、監督・コーチ・選手の体調を事前に確認し、体調不良者がいない事を把握すること。体調不良者は試合に参加させないこと。
3. 試合の前後には、手洗い・手指の消毒を行うこと。
4. 試合中のマスク着用については下記のとおりとする。
(ア)監督・コーチは試合中も必ずマスクを着用すること。
(イ)控え選手も、可能な限りマスクを着用すること。(N95 仕様マスクは使用禁止)
(ウ)なお、熱中症予防の観点から、十分な間隔（できれば 2 メートル）を確保できる場合はマスクを着用しなくても良い。
5. 保護者の来場は 1 選手につき 1 名（お手伝いの方を除く）とし、観戦をする際は、人との間隔を 2 メートル以上確保し、原則としてマスクを着用すること。
6. 大声を出す応援は控えること。
7. 飲み物の回し飲みをしないこと。
8. 球場・ベンチ内では、密にならないよう、人との間隔（できれば 2 メートル）を確保するよう努力すること。ベンチが狭い場合は、外野側にベンチを広げること。
9. 練習及び試合において、選手が密集・密接するような円陣、声出し等は控えること。
10. ハイタッチ等の肌が触れ合うような行為は控えること。
11. 試合前の先行・後攻を決めるトス時、監督・選手との間隔は 2 メートル空けること。また、マスクを着用したまま行い、握手はしないこと。
12. 試合開始時及び、終了時の挨拶は行わない。球審から集合の声が掛かった後、後攻チームの選手は、ベンチから守備位置へ移動すること。試合終了時も同様、球審からの合図の後、両チームはグラウンド外へ移動すること。
13. 試合終了後は、可能な限り早く帰路につくこと。
14. ゴミは球場に放置せず、必ず各チームで責任をもって持ち帰ること。
15. 保護者によるお茶出しは極力控える。仮に行う場合でも、紙コップはその都度捨てて、毎回新しいものを使用すること。
16. 試合日程の都合上、やむを得ず昼食を摂る必要がある場合は、必ず 2 メートル程度の間隔を空ける・会話を極力しない・同じ方向を向いて食事をする（向かい合わない）等の感染対策を行うこと。